

令和元年度 第1回 千葉県県土整備公共事業評価審議会 審議結果一覧

No	所管課	事業名 路線又は箇所名等	事業概要	評価の 理由	審議結果
1	河川整備課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) (二)南白亀川水系 南白亀川・赤目川・小中川	南白亀川は、大網白里市の丘陵地に源を發し、途中、小中川、赤目川、内谷川等を合流しながら、白子町において太平洋に注ぐ二級河川である。本流域では、大網白里市や茂原市の市街地を中心に都市化が進展するなど、流域の土地利用の変化による浸水被害の軽減を図るため、河川改修を実施する。 ・総事業費 219億円 ・事業期間 H7～R15 ・事業延長 南白亀川11,290m、赤目川7,700m、小中川1,060m	②	継続
2	河川整備課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) (二)矢那川水系 矢那川	矢那川は、木更津市の丘陵地に源を發し、木更津中心市街地を貫流して東京湾に注ぐ二級河川である。本流域では、土地区画整理事業等の開発により市街化が進展していることから、JR内房線周辺を含む中心市街地における浸水被害の軽減を図るため、河川改修を実施する。 ・総事業費 81億円 ・事業期間 S63～R17 ・事業延長 矢那川980m	②	継続
3	市街地整備課	社会資本整備総合交付金 (土地区画整理事業) 柏北部中央地区	つくばエクスプレスの「柏の葉キャンパス駅」を中心とした「柏北部中央地区」において、鉄道と一体となった利便性の高い市街地の形成を目指し、千葉県施行により、土地区画整理事業を進めている。 ・総事業費 963億円 ・事業期間 H11～R4 ・事業面積 273ha	②	継続
4	公園緑地課	社会資本整備総合交付金 (公園事業) 八千代広域公園	「水辺とスポーツ・情報文化とのふれあい」をテーマとし、急激な都市化が進んだ千葉県北西部地域にあつて、郷土景観・自然環境を保全しながら水辺のレクリエーションネットワークの拠点として機能し、県民の多様なレクリエーションニーズに対応できる公園として整備を行う。 ・総事業費 135億円 ・事業期間 H7～R5 ・事業面積 53.4ha (供用面積 9.7ha)	②	継続

【評価の理由】 ①事前評価：事業の計画段階において、事業着手の必要性や妥当性を評価するもの。

②再評価：事業採択後一定期間を経過した後も未着工である事業、事業採択後長期間が経過している事業の事業継続の必要性や妥当性を評価するもの。

③事後評価：事業完了後の事業の効果、環境への影響等の確認を行い、必要に応じて適切な改善措置を検討するとともに、事業評価の結果を今後実施する同種事業の計画等に反映させるもの。